



玄関を広く見せるため奥行きのある設計。リビング扉は設けずガラスブロックのある壁を目隠しに

8

アットホームタナカ
株式会社
田中組住宅事業部
山口県岩国市玖珂町
Y様邸

一年中素足で気持ちいい
素材と性能にこだわった
子育て家族に優しい住まい



2階のホールには造作したスギのカウンター。子どもたちのデスクとして活躍



床と壁にはシックハウス対策の自然素材を採用。見上げるような吹き抜けでも、優れた断熱性能が冷暖房効果を高める。木の構造柱と梁を見せた空間にも癒やされる



洗面台は、鏡とボウルをセレクトしたオリジナル。浴室と脱衣室へつながる空間に大工による造作のパイプ・棚・家事カウンターを設けた納戸も確保



キッチンのカウンター下は棚と蓄熱暖房機を置くスペース。スギの大黒柱が家を見守る



↑
階段の踏み板にはスギ材を採用。ベンチのように腰を掛けて読書も楽しむスペースに
シューズクロゼットには、目隠しができるように →
障子の建具を設けた



LDKの一角に設けた造作のデスクカウンター。スギの風合いが無垢の床とも調和する。美しい漆喰の壁に光を取り込むガラスブロックがすてきなアクセント

家中どこでも感じられる
天然木と漆喰の温もり

家族全員がアレルギー体質というY様にとっては、自然素材を使う健康住宅の選択が必須条件だった。シックハウス対策に強みを持つ地域の工務店を調べ、3社で検討。アットホームタナカに決めたのは展示場で見たデザインの良さだった。「他社は木づくりにこだわる和風の雰囲気、タナカさんの家は洋風と和風のバランスが取れていて好感を持ちました」と奥様は振り返る。

さらに住まいの中を流れる空気がおいしく感じられ、断熱性能の高い空間が家族の健康にも最適と説明を受け、同社が取り入れている「FPの家」にも共感できたご主人。これは独自の断熱・遮熱性能に優れた建材を、壁・床・屋根に採用し、夏は涼しく冬は暖かい、魔法瓶のような家を実現する工法だ。このFP工法を基本骨組に、同社は無垢の木材、漆喰、和紙などの健康素材を使い、さらなる工夫を加えている。

光と風の通り道を24時間、年間を通して計画しながら確保するパッシブデザインにも、ご夫婦は「大きな窓から冬は明るい日差しが入り、夏は庇で遮られ、年中快適に過ごせています。冬は蓄熱暖房機1つでエアコンは使わず、夏もエアコンなしで大丈夫な日が多かったですね」と驚く。

床は節目が美しく柔らかい無垢のスギ、1階の壁と天井は調湿・吸臭効果の高い漆喰。ご夫婦が希望したLDKの吹き抜けは、冷暖房効果が不安だったというが、断熱効果が優れた空間だからこそ、これだけの開放感が得られたと納得の様子。自然素材がもたらす気持ちのいい空気は、住み始めてから今も変わらない。設計にはきめ細かいアイデアが取り入れられ、同社の発想や施工力には感心させられたご夫婦。特に、来客が手を洗う際に洗面室に入らないで済むように洗面台を独立させ、浴室・脱衣室への動線上に衣類や生活用品を収納できる納戸を設けて、スムーズな家事動線を確認。見学会の来場者にも好評だったとか。家族の衣類をリビングへ置きっぱなしにすることがなくなり、片付けるストレスも減ったと奥様は笑顔を見せる。2階も部屋数で仕切らず、広さと開放感を優先させた。

以前はぜんそくで悩んでいた息子さんが、この家に住んでから症状が軽くなったことが何よりうれしいとご夫婦は口をそろえる。吹き抜けの下でくつろぎ、これからは庭に彩りを植え、眺めを楽しみたいと胸を膨らませる。



キッチンから庭を望む広い窓は断熱・防音仕様の樹脂ペアガラス



和室に設けた吊押し入れの下には間接照明を入れて、空間を華やかに演出

利便性・
快適性を高める
考え抜かれた間取り

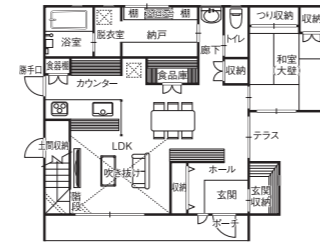


和モダンの佇まいを見せる屋根は石州洋瓦、外壁は汚れにくい窯業系サイディング

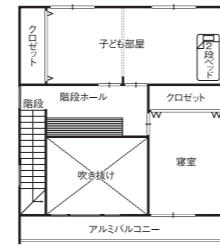
HOUSE DATA

DATA

建築面積…80.7㎡(24.4坪)	屋根…石州洋瓦S型	断熱…FP硬質ウレタンパネル (壁・床・天井厚み105mm)
延床面積…128.65㎡(38.9坪)	外壁…窯業系サイディング	その他…長期優良住宅
施工期間…4か月	内装…漆喰、土佐和紙	施工…アットホームタナカ (株式会社田中組住宅事業部)
家族構成…夫婦+子ども3人	床材…スギうづくり仕上げ	



1F



2F

PLAN

壁や扉を設けず、動線にも配慮した開放的な間取りを実現。キッチンとダイニングから使いやすいパントリー、スペースを活用した納戸など、余裕の収納計画。2階の洋室も仕切れるよう2カ所の出入り口を設計。

家づくりを終えて

家族の健康を考えて家づくりを開始。タナカさんのモデルハウスは暮らしのイメージを描きやすく、大手のメーカーとは違いましたね。車で走るとき、アットホームタナカの看板と現場をよく見かけ、信頼できると実感。希望以上の満足です。

アットホームタナカ (株式会社 田中組住宅事業部)

アットホームタナカ 山口

[本社] 〒746-0026 山口県周南市浜田1-4-3
TEL:0834-63-2121 FAX:0834-62-1270
http://www.athome-tanaka.com/
お問い合わせ ☎ 0120-746-333

[関連会社] (有)ツインズホーム タナカ
宅地建物取引業許可番号/山口県知事(5)第2691号

施工エリア/周南市、下松市、熊毛郡、光市、柳井市、岩国市、山口市、防府市、宇部市、山陽小野田市

こだわり/自然素材、夏ひんやり冬暖かい、漆喰壁、土佐和紙、うづくりの床、風と光の通り道を考えた設計、造付家具、住みごころ
創業/昭和2年 代表者/代表取締役社長 田中敏和 従業員数/20名 資格取得者/一級建築士、1級建築施工管理技士 建設業許可番号/山口県知事許可(特28)第552号 建築士事務所登録番号/一級建築士事務所山口県知事登録第1221号 取り扱い工法/木造軸組工法



代表取締役社長
一級建築士

田中 敏和

私共の会社は今年で創業91年目を迎え、3世代続けてこの地においてお家づくりをさせていただいています。私共の建てるお家は冬暖かく、誰もが健康に過ごせるお家です。
①漆喰壁の清々しさ、無垢の床の温かみ ②断熱力・気熱性に優れた性能 ③直営大工による安心品質レベルの高い施工。住みごころ・性能・品質を基本条件として、設計から施工まで通したお家造りをするので、お客様にとって生涯愛着を持っていただけるお家をご提案させていただきます。



高さのある開放的な吹き抜け。表面の年輪を浮き上がらせた凹凸の感触が心地良い「うづくりの床」。白い壁に映える木の梁や格子も空間を引き締める。冬の寒さが厳しい玖珂盆地で、吹き抜けにしても温かい冬を過ごすことができた